

## 別添資料 パイロット事業実施アンケート結果

(自動車整備、介護、バディ制度)

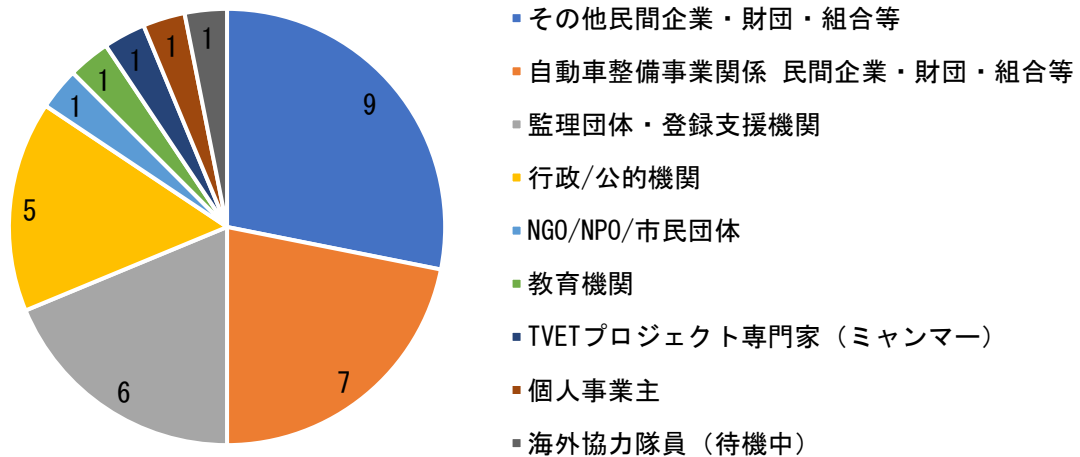
以下のアンケート結果は原則受講者の回答をそのまま転載しているため、一部に重複、誤記や事実誤認等が含まれています。



6月18日「技能実習生等（自動車整備）責任ある受け入れパイロットプロジェクト報告会」  
参加者アンケート集計結果

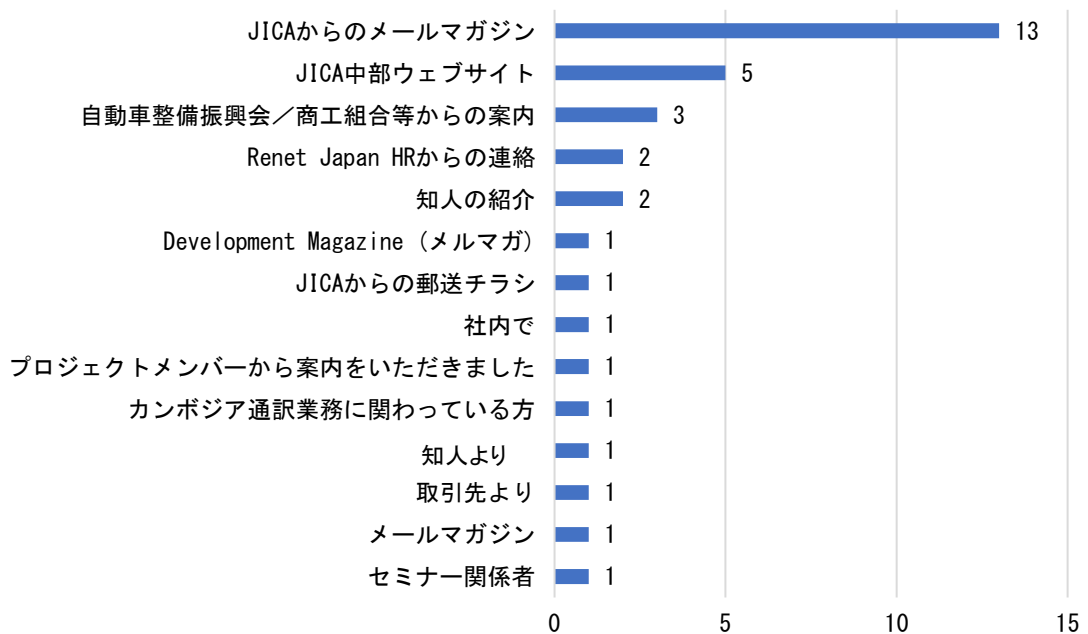
1. 所属先について教えてください。

【32件の回答】



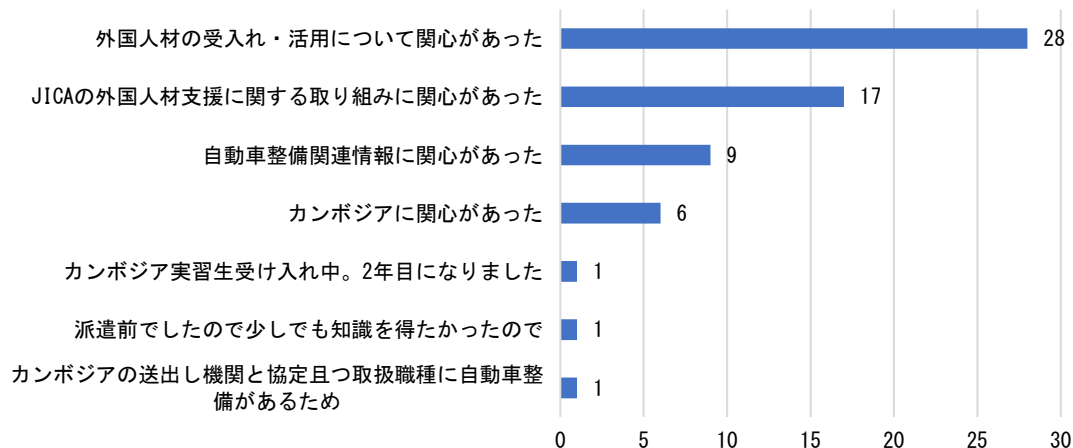
2. 本ウェビナーをどのように知りましたか。（複数回答可）

【34件の回答】



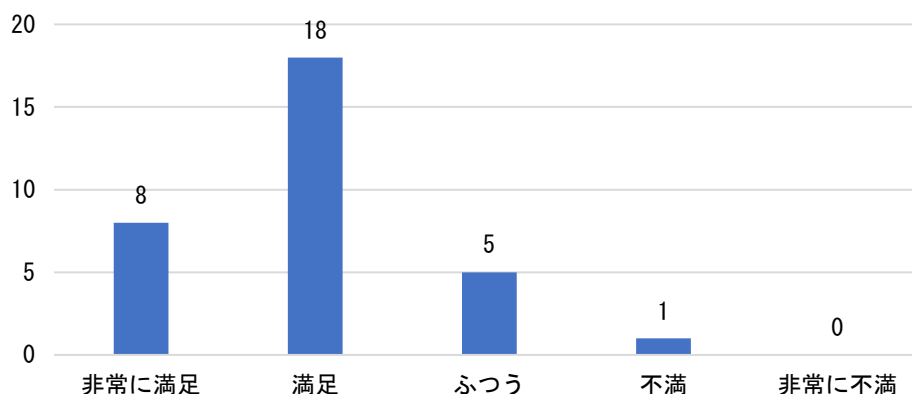
### 3. 本ウェビナーに参加された理由を教えてください。（複数回答可）

【63 件の回答】



### 4. 本ウェビナーにはどのくらい満足されましたか。

【32 件の回答】



### 5. 本ウェビナーの満足度について、4. のように回答した理由をお書きください。

【24 件の回答】

- 多様なステークホルダーの意見を聞くことができたから。（他類似回答 1 件）
- 現場の話を知ることができて良かった。（他類似回答 2 件）
- 具体例があってよかった。（他類似回答 1 件）
- 大変分かりやすかったです。
- 私も JICA の事業に参加しており、現地で育成した人材に日本で更にスキルアップしてもらおうという仕組みはとても素晴らしいと思い、またその具体的なやり方について知ることができ、とても示唆に富むものでした。

- 建設業において、類似のプログラムを検討しているため、非常に参考になりました。
- 受入企業様のご活動及びご意見は非常に良いものでした。他は想定の範囲内でした。
- 自分がやりたいと思っていたことが現実に行われようとしていることがわかったから。
- 現在雇用されていらっしゃる新明工業さんからのお話が特によかったです。
- 現状を率直にお話いただいて、よくわかりました。
- 実習生の受入環境整備についてもう少し深く知りたかった。質問の機会がない。実習生側からの本音の意見交換の場もあった方が良いのでは。
- 質問のアンサーが来ているかが分からない
- いろんな方向からの意見が聞けた。もっと聞きたかった。
- 自分たちが育成している学生たちの中でも日本で技術を磨きたいという希望を持つ学生は少なくありません。その送り出しに必要な工夫、学生側に必要な準備について具体的な事例を知ることができたことは大きな収穫でした。教材、そして受入企業様の工夫や苦勞を知れたことも大変良かったです。ミャンマーはクーデターにより教育の継続もままならない状況ですが、若者たちの夢の実現にはいくつものハードルがあることが分かり、今後の活動に活かしていければと思いました。
- 送出機関の宣伝のような気がしました
- 外国人材が必要な理由（自動車整備士が国内で不足）、どんな人材が送られてくるか、および活用の実際が理解できた。
- 教材開発の変遷から、実際に教材を活用した企業の使用感に関するコメントも含まれた内容で、プロジェクト実施がどのような影響を及ぼしたかを相対的に見ることができました。
- 自動車整備職としての外国人材活用について、今後の展開に大きな可能性を感じました。
- なぜか PC から Zoom に接続できず、スマホより参加した。これにより画面が見えにくく、内容の理解に影響してしまった。
- 外国人材の送出機関と受入団体の取り組みを知ることができた。

**6. 教材の多言語化、内容または JICA に期待する支援策等についてご意見がございましたらご自由にお書きください。**

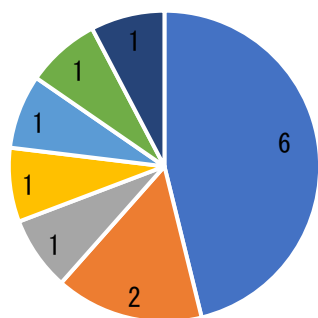
【21 件の回答】

- 介護や障がい者施設での技能実習についても同様の支援を期待します。
- 他言語版がほしい。（ベトナム語（3 件）、ポルトガル語（1 件）、ミャンマー語（2 件）、タガログ語（1 件））
- カンボジア以外の国で教材を作る場合、またその国の文化や慣習が異なりますが、どのように対応（調整？）するのがよいのでしょうか。

- 日本の技術力を伝承できる、指導者となれるシニア人材、リタイア人材を探しております。そうした面で、ご協力頂けましたら幸いです。
- 他の国や他の技能についても知りたいので教えてもらいたい。
- 今後、人的無償供与での海外協力隊員派遣とからめての活動に持っていければ、持続可能な日本国の国益の1つとなると考えます。
- 現在ネパール人材に関する JICA 調査に従事中。言語が障壁になることはこちらでも同様です。ネパールでは、中東やマレーシアへの出稼ぎ労働者が多いのですが、スイスの支援でこれらの方々の渡航前の情報を行き先各国別にネパール語で留意点を述べたパンフレットを作成しています。行き先が日本のものはまだないので、今後の施策のポイントかなと思います。クメール語での教材は大変有用だと思いますので、参考にさせていただきます。
- 整備振興会発行の書籍と同一な教本・試験対策用の教本がほしい。
- 教材の多言語化は必要だと思われま。技能実習生等の制度の健全化において JICA の果たす役割はまだまだ沢山あると思われまますが、まずは JICA の存在感を高めることも必要かと思いま。その意味で有意義なプロジェクトだと感じました。今後に期待していま。
- ミャンマー語の教材ができると大変助かりますが、学生や教員は英語ができますので、英語版があれば活用可能になりますので作成をご検討いただくとありがたいです。
- 技能実習が終わって特定技能になった場合、日本の整備士資格の 2 級や 3 級にチャレンジできる（教育が受けられる）仕組みがあれば良いと思いま。現在特定技能 1 号は 5 年間で終了となりますし、その間家族の帯同はできません。より長く本人が日本に滞在できれば、人材も企業も WIN-WIN になるのではないのでしょうか。
- 早速、ダウンロードし製本しました。実習生も喜んでいま。リクエストですが、クメール語にカタカナルビを打っていただけますとこちらでも発声でき 実習生も嬉しいのではないのでしょうか？（p33～p40 英語併記でない部分） 簡単なクメール語を日本人が発声することも良いコミュニケーション機会になりそうです。翻訳は大変なお仕事ですが ぜひ今後のマニュアル作成時にお願いしま。ありがとうございました。
- 自動車整備士以外の職種でも、同様の施策を実施してほしい。
- ぜひ、教材の多言語化をお願いいたしま。さらに、その教材が広域に活用される／広報されるよう、自動車整備業界・各県自治体・産業界に対し直接的な働きかけを期待しま。あわせて、今回のセミナー内容のように、教材使用感や外国人労働者の働く環境改善の事例等をまとめ、日本全体として外国人材受け入れの体制改善に直接的に関わっていただきたいと期待しま。
- JICA の全国的な繋がりへの期待。
- 教材はカンボジアだけではなく、色々な国で活用できれば良いと思いま。

### 7. 技能実習生・特定技能（自動車整備）の受け入れ状況に関するアンケート（自動車整備事業者のみ）

【13件の回答】



- 技能実習生・特定技能（自動車整備）を既に入れている
- 技能実習生・特定技能（自動車整備）の受け入れを今後検討したい
- 特に受け入れは考えていない
- 回答できない
- 監理団体職員となります
- 取扱職種となっているが、実績はゼロ人
- 整備事業者ではない

介護キャリアアッププログラム（2021年5月29日、6月12日、6月26日）  
参加者アンケート集計結果

<アンケート回答者プロフィール>

設問	回答	人数
国籍	インドネシア	5
	ベトナム	2
在留資格	技能実習1号	3
	技能実習2号	2
	留学	1
	日本人の配偶者等	1
日本語レベル	N1	0
	N2	1
	N3	3
	N4	2
	N5	0
	無回答	1
来日年月	2018年10月	1
	2018年11月	1
	2019年12月	1
	2020年1月	2
	2020年12月	2

1. 日本へ来る前は何をしていましたか。

項目	人数
仕事をしていた	3
勉強をしていた	3
特に何もしていなかった	1
その他	0

1-①. 「仕事をしていた」場合、何をしていましたか。

- 旅行関係
- 看護師
- ベトナムの韓国企業のオフィススタッフ



1-②「勉強をしていた」場合、何をしていましたか。

- 高等学校
- 看護師
- 薬学

2. 日本へ来るときに、介護の仕事を選んだのはなぜですか（複数回答可）。

項目	回答数
家族などの介護を経験して興味を持ったから	3
日本の介護の知識や技術を身に着けたいから	4
母国で勉強したことを活かそうだから	4
高齢者と接したり、話したりすることが好きだから	3
その他	3

（「その他」の詳細）

- 十分に両親を世話することができなかったことを後悔しており、その罪を償いたく、また介護の仕事が好きなのでこの仕事を選びました。
- 介護の仕事は自分に合っていると思います。
- 日本が好きだから。

3. 技能実習（3年）または特定技能（5年）が終わった後の予定を教えてください（技能実習と特定技能の方だけ教えてください）。

項目	回答数
母国に帰って、日本で学んだことを活かしたい	2
別の在留資格に切り替えて、日本で仕事を続けたい	2
まだわからない	1
その他	0

質問 3-①. 「別の在留資格に切り替えて、日本で仕事を続けたい」を選んだ場合、何年くらい日本にいたいですか。

- 永住希望
- 日本で滞在許可がある限り長く

4. 今回の研修で受けた講義のうち、今の仕事または日本でのキャリアアップ（在留資格の切替えや資格取得など）に役立つと思った講義はどれですか（複数回答可）。

項目	回答数
福祉の心得、日本福祉協議機構の福祉の構想、利用者との多角的な関わり方	0
高齢者の介護と QOL（生活の質）の向上	1
高齢者の QOL と ADL（日常生活動作）の維持・向上（服のリフォーム、車いすの使い方）	0
介護支援計画策定方法	2
機能訓練（リハビリ、口腔体操）の活動視察	2
QOL と ADL の維持・向上のための活動視察（レクリエーション）	3
活動視察から学んだことの総括、相互情報共有と質疑応答	2
ベトナムにおける介護サービスの現状と日本の知見の活用方法～農村部のデイサービスモデルをもとに～	1
インドネシアの介護の現状、日本との比較、これから求められる介護	4
帰国後の自国の介護への貢献に対するアイデア出しと発表	2
上記すべて	1

5. 今回の研修で受けた講義のうち、帰国後に役立つと思った講義はどれですか（複数回答可）。

項目	回答数
福祉の心得、日本福祉協議機構の福祉の構想、利用者との多角的な関わり方	0
高齢者の介護と QOL（生活の質）の向上	1
高齢者の QOL と ADL（日常生活動作）の維持・向上（服のリフォーム、車いすの使い方）	0
介護支援計画策定方法	2
機能訓練（リハビリ、口腔体操）の活動視察	2
QOL と ADL の維持・向上のための活動視察（レクリエーション）	4
活動視察から学んだことの総括、相互情報共有と質疑応答	2
ベトナムにおける介護サービスの現状と日本の知見の活用方法～農村部のデイサービスモデルをもとに～	1
インドネシアの介護の現状、日本との比較、これから求められる介護	3
帰国後の自国の介護への貢献に対するアイデア出しと発表	2
上記すべて	1

6. 「介護支援計画策定方法」の講義を受けて、あなたの日常業務が、介護の全体プロセスの中で、どのような意味と役割を持つか理解できましたか（6月12日参加者は教えてください）。

項目	回答数
とてもよく理解できた	2
よく理解できた	2
だいたい理解できた	1
あまり理解できなかった	1
ぜんぜん理解できなかった	0

7. 日本でキャリアアップ（在留資格の切替えや資格取得など）するために、どんな支援があるとよいですか。

- ・ 認知症の介護について学ぶ機会
- ・ 介護福祉士の資格取得のためのサポート
- ・ 介護に関連する資格取得のための勉強会、研修、セミナー
- ・ 介護についての情報交換のためのグループ
- ・ 日本語研修、日本での生活全般、介護福祉士の技能と知識のトレーニング
- ・ 介護現場での先輩からの指導

8. 今回の研修に参加したことで、母国の介護について関心が高まりましたか。

項目	回答数
とても関心が高まった	6
少し関心が高まった	1
あまり関心が高まらなかった	0
全然関心が高まらなかった	0
どちらともいえない	0

8-①. 「とても関心が高まった」を選択した場合、特にどのような点に関心がありますか。

- ・ 終末期の高齢者福祉
- ・ 家族以外の周囲の人との社会的交流における介護のあり方
- ・ 母国で質の高い介護を提供できる施設の創設
- ・ 高齢者の身体的・精神的状態を理由とする孤独感の防止
- ・ 高齢者福祉の改善方法
- ・ 高齢者、特に低所得者のための保険と福祉制度

8-②. 「少し関心が高まった」を選択した場合、特にどのような点に関心がありますか。

- ・ 例えば、高齢者の運動機能の改善に役立つ活動の実施（ゲーム、レクリエーション）

9. 今回の研修や今の仕事で得た知識・技能を、将来母国でどのように活かすか考えるようになりましたか。

項目	回答数
とても考えるようになった	4
少し考えるようになった	2
まだあまり考えていない	1
ほとんど考えていない	0

10. (9.で「とても考えるようになった」または「少し考えるようになった」を選んだ方は教えてください) 具体的にどのように活かしたいですか。

- 高齢者福祉についてもっと本格的に学びたい
- 日々の業務に活かしたい
- 高齢者（利用者）の家族の理解促進に役立てる
- 母国の地元に介護施設を作りたい

11. 将来母国に帰ったときのために、日本滞在中に学びたいこと、身に着けたいことがあれば教えてください。

- デイサービスのしくみ
- 介護施設の建築基準などについて日本の知識を取り入れたい
- 高齢者の生物学的、心理的、社会的、精神的なニーズについて
- 高齢者の介護支援計画の作り方
- 知的労働としての高齢者介護の仕方と、母国での適用方法
- さまざまな種類の機能訓練や体操の行い方と指導方法

12. 今回の研修の内容、資料、通訳などについて、良かった点と改善点を教えて下さい。

- 内容、資料、通訳ともにとっても良い
- 時間が短かった

13. 日本での仕事や生活において、大変なこと、困っていることを教えてください。

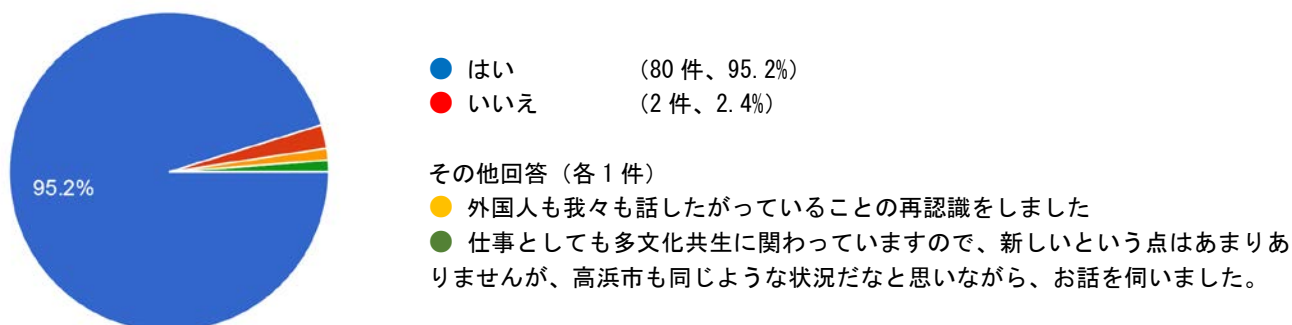
- 日本人の友達が作りづらい、いない
- 日本語でのコミュニケーションが難しい
- ハラル食材が手に入らない
- 外国人の来日を良く思わない日本人がいると感じる

**14. その他、研修について感想やコメントをご記入ください。**

- この研修に参加して、介護に関する知識が深まり、仕事への熱意を持つことができた。
- 他の研修参加者との話し合いや意見交換ができたことが嬉しく、役に立った。母国に帰国したときに、高齢者の福祉・介護サービスの改善に適用できるようにしたい。
- 今回のような研修を、異なるテーマでもっと頻繁に行ってほしい。

## 第1回目バディ・セミナー（5月8日） アンケート結果まとめ

### 1. 地域に住む外国の人の現状について、「発見」や「新しい気づき」がありましたか？【84 件の回答】

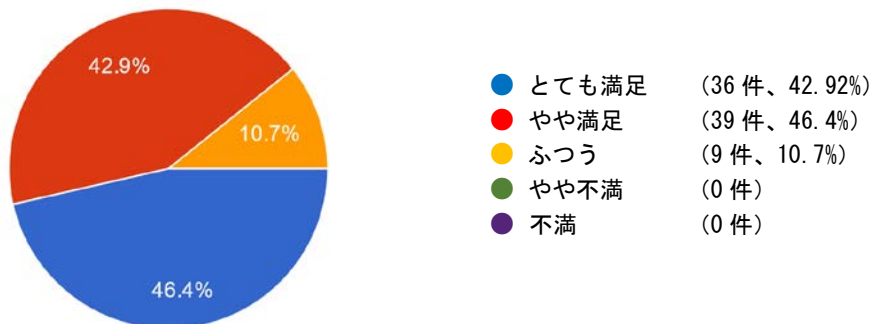


### 2. 特に印象的な内容、参考になった内容がありましたら、是非教えてください。【70 件の回答】

- 一緒にやってみようという親しみを持って誘ってみたいと思いました。
- 行政との連携が必要ですね。
- 外国人との間に問題があるのは日常の積み重ねが歪んでいるから、という視点が印象に残りました。だからこそ、日常でゆるくつながることが重要だと感じられました。（他類似回答 5 件）
- 外国の方が日本人と繋がりたいと思っていること。（他類似回答 1 件）
- 日本人もそうでない方も地域の一員として協力し合うことが大切だということが改めて分かりました。
- 道路事情の違い等、基礎的な違いも困りごととなること。同国人コミュニティでの解決策が日本人との摩擦を生みかねないこと。気負わずに行うのがバディであること。
- 外国人が日々の生活の様々な場面で、課題や悩みに直面していることを再認識した。（他類似回答 5 件）
- 日々のつながりが非常時のセーフティーネットになること。（他類似回答 1 件）
- 社会に属したい、コミュニティに属したい、と思う欲求は自然なことで、私たち誰もが持っているものだという事を知ることができました。バディ・マインドは特別な人が持つものではなくてみんな持っているんだということがよい発見でした。
- 「できることを無理なく」というバディシステムの考え方。（他類似回答 4 件）
- もしも自分が知らないところに放り込まれたとき、すごく寂しくなります。日本に住んでいる外国人はそういう気持ちがあるかもしれません。その点参考になりました。（他類似回答 2 件）
- 問題はループになっているという言葉がとても的を射ていると思いました。
- 実際の外国人の方の話が参考になりました。（他類似回答 2 件）
- コミュニケーションの取り方についてや、それら以外にも困っている立場の方を助ける方法等が印象的でした。実際に日本に来た方の意見を聞くと改めて助け方・声の掛け方について考える機会が出来ました。
- バディシステムを取り入れることで、外国人が触媒となり、地域の活性化にもつながるということ。
- 自分で外国の人にどんなアプローチをするか考えるワークは、実際に自分がどんなことをするか改めて考えることができたので、よかったです
- 「些細なことが相談できなければ、大きな相談はできない」は当たり前なことなのにハッとしました。
- 課題が大きくなるのも、解決に向かうのも、日々の積み重ね。ささいなことを聞く、相談できる関係の大切さを改めて感じました。
- セルフレジ的使用方法が分からない等、日常的な対応に困っている。（他類似回答 2 件）
- 実際に草の根的に活動されている方のお話が聞いて良かった。
- ベトナム人の方の生の声を聞いたこと。ベトナム人の方も日本人と仲良くなりたいという言葉が印象的でした。（他類似回答 1 件）
- 外国の人には漢字が難しいということが印象的だった。
- バディさんとの関係が双方の繋がりでであるという点が印象的で、昔の日本のようだなと感じました。（他類似回答 1 件）
- 外国の方により日本がどれだけ助かっているかが分かった。（他類似回答 1 件）

- 外国人が、問題を解決する為に同じ国出身の先輩に相談して、間違っ解決方法を教わってしまうことがある。ということ。（他類似回答 2 件）
- よくテレビなどで外国の方が「日本人は優しい」と言ってくれますが、実際に日本に住んでいる外国の方からしたら「冷たい」と感じる人が多いということ気付かされました。思い返すと、私も外国の方が困っているかどうかにも気にせず過ぎてきました。せっかく会社にもたくさんの外国の方がいらっしゃるの今後積極的に話しようと思いました。（他類似回答 2 件）
- 些細な不安やわからないことから色々なトラブルなどにつながるのだと学びました。（他類似回答 1 件）
- 外国の方が日々どのようなことで困っているかを例に挙げていた部分が参考になった。
- 多文化共生社会の実現は地域社会を活性化する触媒になる、ということ。日本人同士の関係も希薄になる中、外国にルーツのある方だからといって交流する必要があるのかと悩んでいたが、多文化共生が日本人同士の社会を再構築するきっかけにもなるということが、目からうろこだった。（他類似回答 1 件）
- こちらから話しかけるのが大事ということがわかりました。（他類似回答 1 件）
- 日本人と外国人の割合グラフに少しびっくりしました。近年少子化が進み、身近に外国の方が住み、身近なお店で外国人の方が働かれているのが増えたなと感じてはいましたが。
- 道路の作りが外国と日本は逆な事に関しましては、知らないこと命に関わる事（交通事故）も起きかねませんので、必要最低限な違いは来る前に的確に把握できるシステムがあると良いかと思いました。
- またいつか外国に行ける日までは、日本で普段の生活一つ一つを大切にしたいと思っておりますので、今日のお話はとても参考になりました。
- 外国人の方が困っていることは、私でもお手伝い出来そうなレベルのことが多いと思いました。
- ゴミ捨てのこと！ああそうだったのねと、納得の現実でした。日本のルールや常識を知らないため、日本でのタブーや日本人が嫌だと思えることが起こってしまっていることです。これはゴミ捨てルール等は海外の方に限らず、日本人が自分の今まで住んでいた場所を離れて、日本国内でも同じようなことが多々あることだと思いました。（他類似回答 3 件）
- 小さな困り事を相談できなければ、大きな困り事の相談はできないというお話が印象に残りました。日本人同士でも同じことが言えますが、信頼できる相手だからこそ、自分の大切なことが打ち明けられるため、外国から来た人に対しては尚更、日頃の人間関係を大切にしていきたいと改めて思いました。（他類似回答 1 件）

3. セミナーにはどのくらい満足いただけましたか？ 【84 件の回答】



4. セミナーに関しまして、ご意見・ご感想・気づいたこと等ありましたら、ご記入ください。 【53 件の回答】

- 実際に関わりを持とうと思ったらどこで会えるかなって考えました。
- 次回も楽しみにしています。（他類似回答 6 件）
- 技能実習生の待遇改善にもう少し力を入れてほしい。
- 外国から来た方々と積極的に関わりたい、と思っていますが、連絡先を教えたりするところまではしない方が良いのかな、と思います。
- バディ活動の計画をどのように進めて実行に移されたのか具体的に聞きたいです。
- コロナでの困りごと、医療機関・ナースに求めることは、今回参加のベトナムのおふたりの声もうかがってみたいかったです。次回もよろしくをお願いします。

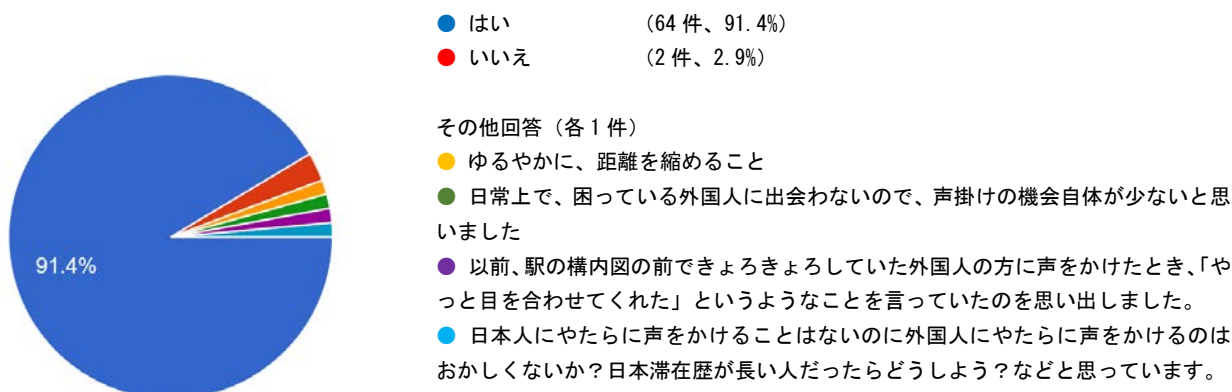
- 自分の町に 7000 人も外国人が住んでいることを初めて知りました。あまり外国人の方を見かけることがないと思っていたので、余裕があるときは視野を広くして生活したいと思いました。
- 第 2 回、第 3 回で、バディシステムの具体的な方法やマッチング、コーディネートの内容を伺いたいと思いました。また、バディさんの活動の中で起こりうるトラブルや、事務局として工夫されていることがあればぜひ知りたいです。今後ともよろしくお願いします。ありがとうございました。
- 実際に日本で生活されている外国人の方の率直な感想やご意見を直接うかがうことが出来て、とても有意義な時間でした。（他類似回答 3 件）
- 来日してすぐに、自治体や企業、大学等から生活に関するオリエンテーション、バディの案内などがあるといいと思いました。
- チャット機能を使うので、緊張なく、自分の考えを書き出す事ができました。私は現在、外国人との交流があります。そのたびにゴミを道に捨てちゃいけないこと、お酒を飲んで騒いではいけないことなどを伝えています。少し口うるさい日本人と思われるかも知れませんが、彼らが困ったときには、やはり日本人の私に頼ってきます。一人では手が回らないこともあるので、バディという概念が広がるとういと思いました。（他類似回答 1 件）
- 進行やセミナーが分かりやすく、日本にいる外国人の現状や求めていること、こちらからアプローチ出来ることが再確認出来て良かったです。
- 今では日本人同士でも近隣との付き合いが浅くなっており、外国人に対しても同じような状況なのでしようね。今後、何気ない日常でも外国人との接点を見つけていけたらと思います。（他類似回答 1 件）
- 事例を交えて説明いただきわかりやすかったです。
- とてもわかりやすくお話ししていただきありがとうございました。今出来る事からと感じました。チャットにより視聴者の生の声聞けました点も良かったです。次回楽しみにしております。
- バディの意味はわかりますが、違和感を覚えました。まだ日本では浸透していないので、バディと言ってもわからない人には伝わりにくく、理解されにくいのではないかと思います。外国人にとっても英語圏ではない国の方にはわかりにくいのではないかと思います。英語圏のセミナーをそのまま翻訳したのでしょうか？簡単な日本語の言い方にする方が、セミナーの趣旨や意味がわかりやすくなりそうです。
- セミナーありがとうございました。私は、町役場で働いており、多文化共生を進めたいと思っております。あいにく、小さな町という事も担当部署などはないのですが、何かしら取り組んでいきたいと思っておりますので、アドバイスいただけると幸いです。私としては、住民と外国人の距離を近づけることが大切だなと思っており、本当の意味で地域に溶け込めるか、なじめるか、そこがポイントと思っております。次回も楽しみにしております。
- 私も以前から、バディシステムのような事が出来れば良いのにと、漠然と思っていたので、このやり方が成功例として広まってほしい。青年海外協力隊の経験者には、是非バディさんになってほしい。
- 今の職場でせっかくだくさんの外国の方がいてたくさん交流ができる環境なのに、自分が思っている以上に交流をしていなかったなと考えさせられました。次回のセミナーも楽しみにしています。ありがとうございました。
- 大変貴重なセミナーを開催してくださいまして、本当にありがとうございました。バディの目的と重要さがよく分かりました。（他類似回答 1 件）
- 質問です。外国人の方から、バディさんが対処しきれないような相談や支援を頼まれた場合は、どのようにされているのか。外国人の方にはバディさんと関わるうえでのルールのことは知らせているのか、もうそうであれば内容を教えていただきたいと思いました。
- 日本の人口と外国人の人口のグラフはとても分かりやすく、とても参考になりました。しかし、なぜか見にくいと思ったら、グラフの横軸の配置が通常みているグラフと逆であることに気がつきました。横軸は、年代の古いデータを左に、右に行くにつれて年代を新しくするというのが基本だと思います。意図があり、逆にしていたら申し訳ありませんが、せっかくの貴重な資料ですので、お知らせいたします。次回も楽しみにしています。
- まだまだたくさんの方がコミュニティに参加できていないなどの現状があるのだと知りました。今日聞いてみて、外国人の方も日本の方と仲良くしたいと思っていらっしゃるみたいでうれしかったです。私も日常生活で困ってる方がいれば話かけようと思いましたし、バディさんになってみたいです！
- 無理にせずバディをすることで自分にとっても楽に簡単に繋がれるということがわかりました。本日はありがとうございました！
- バディ・セミナーと聞いてもはじめはどのようなことが分からなかったが、セミナーに参加し、バディシステムの必要性について知ることができ、充実した時間であった。



- 草の根活動ということは理解できたのですが、スタート時期の取り組みや具体的な活動についてお話をうかがいたかったです。関心があっても、どこから行動を起こし、どこと繋がらいいのかイメージするのが難しいのではないかと感じています。
- 最後、質問が間に合いませんでしたが、バディは外国人も日本人も1対1ではなくて、何人もとつながれる感じなのではないでしょうか。これから講座の中でお話が出て来るのではと思いましたが2回目、3回目が参加できなそうなので、また詳しい仕組みを知る機会があれば参加したいです（中級、上級の方になるのでしょうか？）。
- とても勉強になり、ありがとうございました。今後、可能であれば、日本人バディさんの声や、人口では一番多いというブラジル人の方の声も聞いてみたいです。
- 初めてバディ・セミナーを受講させていただき、ありがとうございました。2回目以降も「バディ」的生き方を把握できることを楽しみに参加させていただきます。
- 意見、問題点を言える環境づくりがベースと思いました。
- バディ制度について、以前新聞で読んで関心がありました。学ぶいい機会をいただきました。
- 頂いた資料とプレゼンの内容が違って、少し不自由を感じました。
- バディ制度については、これまでに見聞きしていたことが多かったのですが、お話を伺いながら、島根県で実施している訪問型の日本語学習プログラムと合わせることができれば、より地域での双方の交流が進んだり、住みやすい街づくりにつながったりという発展ができるかなと考えていました。興味深いお話、ありがとうございました。
- バディ、または、ちょっとしたお手伝いをするには、町で困っている外国人の方に直接声をかけたらよいのか、なにかボランティアサークルに入ったり、登録をしたりして活動を行うのか、活動の一步をどうしたらよいかと思いました。もしバディとして、マッチングしていただける制度があれば、よいかもと思いました。
- 役所関係の方が知ることがこれは大きなパワーになると思います。まずは海外の方が多い愛知の役所の方々にも参加をしてもらいたい！です。市役所など、もう少し新しく入ってきた人達に（人種や国別は関係なく）寄り添ってもらえたらなと思いました。
- コメント欄で参加させて頂き、自分の考えを発言することができ、また他の方の意見も参考になったため、参加型のセミナーはとても良かったです。ありがとうございました。
- 自分と同じように 多文化共生に関心がある人たちがいることに、安心しました。

## 第2回目バディ・セミナー（5月22日） アンケート結果まとめ

### 1. 「外国の方への声のかけ方」について、分かったこと、新しい気づきなどありましたか？【70件の回答】

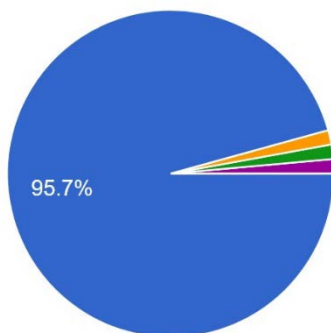


### 2. 特に印象的な内容、参考になった内容がありましたら、是非教えてください。【61件の回答】

- 意識して声をかける、顔見知りになることが大切だと分かりました。（他類似回答1件）
- 声かけが繋がりを作る第一歩。（他類似回答6件）
- 子どもバディ・ママバディさんの活躍について。（他類似回答8件）
- 無理なく楽しく続けることで、緊急時などいざというときのセーフティネットにもなるということが分かりました。（他類似回答4件）
- 意識をしないと見えてこないものがあるといった言葉が印象的でした。（他類似回答1件）
- 買い物同行。（他類似回答1件）
- 平常時の働きが非常時に役立つ。
- 小さな子供から高齢者までが外国人に限らず、地域の人たちと支え合って生活している街が素敵だと思いました。
- 実際にバディをする様子。
- 個人ではなく、地域に広げていく点。
- 外国人の方から見て、日本人は見て見ぬふりをすると感じている点。
- 自分の空いた時間に好きなだけ好きなことを無理なく続けること。ゆるやかにつながることが大切だということ。（他類似回答1件）
- 日本は選ばれていること、バディシステムがSDGsになること。
- 街中でゼロから声かけをするのではなく、知り合いの知り合いから始めたり、子供の友達、地域のイベントから輪をつくっていくことでも良い。
- 学校で外国の子供達となじんでいる子供が活動しているのはとても自然でいいと思います。
- バディは一方通行の関係ではないということがわかりました。一緒にお買い物をしたり調理方法を伝えたり、自分も楽しく学べるのがたくさんありそうだと思います。
- お互い適度な距離を保って軽くお手伝いのような感覚で買い物などのバディをされていて良いと思いました。
- とても分かりやすかったです。
- 親子バディで地域のお店でお買い物できるようにする【ウォークラリー】方式で交流と生活スキルを同時に達成するごっこイベント。
- 楽しい・短時間・達成感・次に繋がる！素敵なアイデアだと思います。
- 親子バディさんのお話で、一緒に何かをして自分たちが教えることもあれば教えてもらうこともあって楽しいとおっしゃっていたことが特に印象に残っています。子供もママさんたちも成長が感じられると思っていました。新美さんが何度もおっしゃられていたようにほんとに無理なく楽しんで活動されているのだと強く感じました。

- ・ インドネシア駐在初期、隣家より月 1 回の持ち回り食事会に誘って頂いた事から町内の人とわが家族との繋がりができた事を思い出しました。今の日本ではなかなかこのような機会が少ないことを考え、こちらから声かけをする必要性を強く感じました。
- ・ おばさん根性。声かけ振り向き率 50%でも負けない。
- ・ 無理に機会を作るのではなく、日常生活の中でできることを意識していくことが大事ということ。また、反応率も決して高いわけではないということ。（他類似回答 3 件）
- ・ 日本語が不自由な外国人の方とのかかわり方。
- ・ 外国人住民と日本人のつながりだけではなく、地域の住民同士の交流のきっかけになっていることがわかりました。
- ・ 新美さんであっても声をかけても反応を得られないことがあるということでしたので、それでいいんだ、と思えました。
- ・ バディの反対語は何かという質問で、思いつかなかったが無視だという答えを聞き、印象に残った。（他類似回答 1 件）
- ・ ゴミの捨て方はそれぞれの国で違うということ。
- ・ お買い物など、子どもバディの具体的な取り組みが分かり、参考になりました。「他の取り組み事例」と分かると、「ああ、前例があって上手くいってるのか」と安心する方もいますので、共有したいと思います。
- ・ 「外国人、日本人」ではなく「外国の人、日本人」という呼び方が素敵だと思いました！「外国の人」の方が優しい印象を受けます。私も取り入れていきたいです。
- ・ 魚屋さんでの買い物、とても楽しそうでした！やってみたいバディ活動のひとつです。
- ・ 「交流を持つ中で言葉も覚えていく」日本人は、外国の人に対して「日本語が分からないから、まずは読み書きから始めましょう」と言葉の勉強から入ろうとしがちでは？と個人的には感じます。自治体も日本語の読み書きのクラスは作る、けれども外国の人と純粋に日常の交流を目的とした場というのはなかなかない…。日本語を勉強する中で交流をしましょうというスタイルが多いように感じます。しかし「日本語を勉強する場所」ではどうしても対等な関係が築きにくいし、外国の人にとっても日本人は「日本語を教えてくれる先生」という認識になり、なかなか日常の交流とまではいかないのではないかと…。そんなモヤモヤした気持ちを持ちながら日本語ボランティアの活動をしていましたので、高浜市さんのバディシステムにとっても興味が湧いています！
- ・ 実際にバディの意識を持って活動されている親子の方のインタビューを聞いたこと。（他類似回答 3 件）
- ・ 近所の外国人の方とエレベーターですれ違ったときに声を掛けましたが、無視されてしまい、（外国人に限ったことではないですが）それから声をかけるのに少しためらうようになってしまいました。続けることが大事なのだと思います。
- ・ ゴミ袋が多言語で翻訳されていることが参考になりました。

### 3. バディをやってみたいと思われましたか？ 【70 件の回答】



- はい (67 件、95.7%)
- いいえ (0 件)

その他回答（各 1 件）

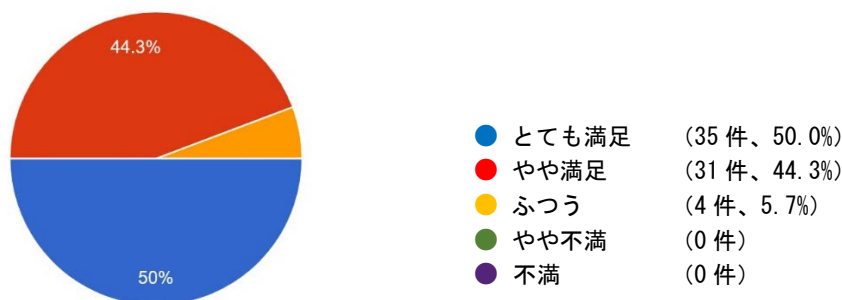
- 住んでいる地域では、外国の方を多く見かけない。
- 無理なく、できる範囲で、という観点から、今の自分の業務環境では、難しいと感じた。仕事として、バディ制度を普及することはできるかもしれない。
- 相手の外国人がどんな人たちなのか分からないので、不安や心配が先立ち、自分だけで声を掛け、活動を展開していくといった、個人だけの活動は難しいと思いました。

### 4. どんなことをしてみたいと思われましたか？ 【59 件の回答】

- ・ 買い物、町探検（他類似回答 10 件）
- ・ 地域の外国人を知る、そして声をかける！（他類似回答 12 件）
- ・ 一緒に出掛けて、お互いの文化の違いを話す。（他類似回答 7 件）

- 買い物同行や、子どもにバディの機会をつくること（他類似回答 1 件）
- 出来る時に出来る事を、相互扶助の精神で（他類似回答 1 件）
- 地域に外国の方が馴染みやすいように、地域の生活に対する理解を助ける為の交流活動（他類似回答 2 件）
- 外国人と友達になりたい（他類似回答 1 件）
- 日本での子育てサポート
- 困っている人の手助け（他類似回答 1 件）
- ワークパーミットの申請手伝い
- 現場見学をしてみたい。
- 現在、オンラインで日本語教室をしております。対話クラスです。シカゴやハノイからの参加者もおります。近所の外国の方が病院に行くときは付き添いをします。
- 自治会でバディ活動を広めたいと思います。
- より身近な存在でいたいと思いました。
- まだ“バディ”の現状、スタンス等を把握できていませんが、今回の講師の方のお話を教師&反面教師ともさせていただき、アクセスしていきたいとおもいます。
- ゴミ出しで困っている人がいたら、無言で監視するようなことはせず、軽く声をかけるくらいならしてみたいと思いました。
- 日本語教室ボランティアで活動していますが、いままでは、教室内での付き合いだけで終わっているのので、授業以外でのつながりも作っていきようにしたいと思います。
- ドラッグストアの化粧品でできるスキンケア・仕事メイク・オフの日メイク術をリモートで教えてみたい。
- 一緒にお買い物に行く。交流の機会を増やししながら、日常生活で困ったとき（例えば、回覧板や家に届く郵便物でよくわからないものがあつた時など）に、気軽に聞いてもらえるような関係を作れるといい。
- もともとは、外国の方と知り合うことで、自分は英語力アップ、相手は生活力アップにつながればいいなと思っていました。少し方向性が違うかもしれませんが、でもこちらの活動の意義もよく理解できます。
- 子どもたちと一緒に遊んだり、いろいろなこと（学校で学ぶことだけでなく、例えば文化だったり生き物のことだったり）を教えたい。学ぶことの楽しさをしてほしい。
- 一緒にひとつの目標に向かって活動し達成感を味わうことをしてみたいです。例えば、夏祭りのダンスパレードコンテストにグループを作って参加するなど。練習して、衣装を作って、当日踊る。少しハードルが高いでしょうか…

5. セミナーにはどのくらい満足いただけましたか？ 【70 件の回答】



6. セミナーに関しまして、ご意見・ご感想・気づいたこと等ありましたら、ご記入ください。【45 件の回答】

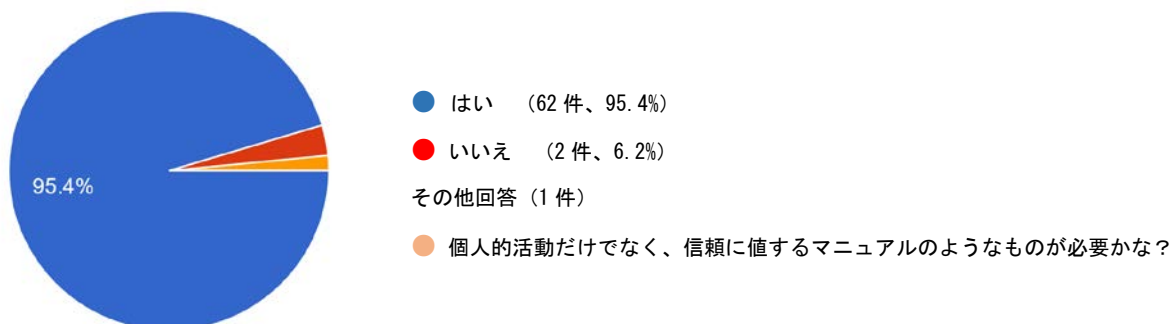
- 多くの子供たちがバディ体験をできるといいなあとと思いました。
- 自分の地域でもバディをやってみたいので、その仕組みなどを詳しく知りたい。
- さらに学びを深めるための資料や参考リンクなどを教えてもらえると嬉しいです。
- トークする方はみんなマイクをつけた方が聞き取りやすいです。（他類似回答 11 件）
- 心得が一番大切な部分だと思いましたが、システムを最初に説明して頂くほうが理解しやすくイメージもわくと思います。（他類似回答 1 件）
- 第 3 回目も楽しみにしております。（他類似回答 1 件）
- バディさんの生の声が聞けて良かったです。
- もっと具体的な内容を聞きたいです。例えばゴミ出しの質問にはどの様に説明したかとか。。。

- とてもわかりやすかったです。地域に住む外国人の数がとても多いことにも驚きました。
- 実際に声をかけに行く時の様子の動画や、やり方を知りたいと思いました。
- 子どもバディのこみちゃんの可愛さに癒されました。こみちゃんのお話からSDGsの取り組みにもつながるということも、あらためて気づかされました。今回も有意義な時間をありがとうございました！（他類似回答1件）
- まずは声掛けをして知り合うことが大切だと思いました。
- やはりバディのしくみの部分をもう少し詳しく知りたいと思いました。登録制ではなく、新美さんの人脈で声をかけて実践されているとの理解で良いでしょうか。個人の自由で活動できる時にできるだけ、ということは非常に理想ですが、トラブルや責任の問題が生じないかが気になり、そのあたりのコーディネートがされている部分があれば教えていただきたいです。また、予算等はどのようにされているか、行政との連携の部分も教えていただけると嬉しいです。次回も楽しみにしています。ありがとうございます。
- バディになりたいが、外国の方の人口比1%台かつコロナで外国の方にはこの一年ほとんど見かけません。どうやったら見かけるのでしょうか。無視しているつもりは全くないのですが。
- 関わる方、参加される方のジェンダーでは圧倒的に女性が多く、男性側の話もぜひ聞いてみたい、と思いました。
- バディ活動の拠点づくりに興味があります
- ありがとうございました。バディの仕組みが地域にあれば、それをきっかけに外国人とつながりを持てそうですが、仕組みがないところでゼロから始めるのは勇気がいると思います。なかなか勇気を出せない人が一歩踏み出すきっかけを作るためにも、バディの仕組みが全国に広がっていくといいなと感じました。
- インタビューで実際にバディをされている方のお話を聞き、バディへの理解が深まりました。また、子バディちゃんが立派で感心しました。
- 第2回目「地域に住む外国の人に声をかけることができるようになろう」テーマに、貴重なお話ありがとうございました。とても分かりやすかったです。まず「あいさつ」から声をかけることができるようにはじめようと思いました。無理なく、ゆるやかに続けることがとても大切なことだとよく分かりました。次回を楽しみにしております。今後ともよろしく願いいたします。
- たくさんの人へ広くバディ活動を伝えて、共栄社会が築けるといいな・・・
- 今回は第2回目ですが、すでにたくさんのお話を学ばせていただきました。やはり意識しないと気付けない部分や知らないことがたくさんあるのだと自覚するいい機会になりました。自分もぜひ自分から声掛けをしていこうと思います。ありがとうございました。
- 事前にセミナー資料を入手したい。
- このセミナーに参加している方たちの「困っている外国人を助きたい」という意識は素晴らしいと思いました。が、「彼らにもプライバシーはある」という最後近くででた言葉を皆さんがちゃんと聞き逃していないと良いと思いました。
- それぞれの段階で目的が違うのかもしれませんが、初級編でも、バディさんの体制的な説明があった方が、今回ご紹介していただいた内容が理解しやすいと思いました。（他類似回答1件）
- 前回のセミナーのあと、 유튜브 にアップされていた高浜市さんのバディ活動について紹介されたニュース動画を見させていただきました。バディ活動についてイメージがわきました。
- 実際にバディさんをしているお子さんの話を聞くことができよかったです。
- 活動に対する意欲は高まるが、身近に外国人はいないため、どこで見つけられるかと思う、マッチングアプリのようなものがあればいいかも。
- バディと同じ意味の言葉を使う方が一般の人にはわかりやすいと思います。他の人に伝えるときにどうしたらわかるだろうかと考えます。バディをすとかバディさんという言い方は受講者にしかわからないでしょうから、気がかりです。
- 富士市も外国籍の方多く、バディシステムを取り入れられたらと思っております。システムなどを次回お聞かせいただけるとのこと、楽しみにお待ちしております。



### 第3回目パディ・セミナー（6月5日） アンケート結果まとめ

#### 1. 「地域でのパディ活動」について、分かったこと、新しい気づきなどがありましたか？ 【65件の回答】



#### 2. 特に印象的な内容、参考になった話がありましたら、ぜひ教えてください。 【52件の回答】

- パディ活動の概要を実例と共に触れることが出来た。
- 外国人の方の生のインタビュー
- 人を集める一つの方法として既にある団体や地域のグループに宣伝するということがある。（他類似回答1件）
- トライ&エラーの重要性
- 無理をしない、できることから行い、継続することが大切、ということがよく分かりました。（他類似回答1件）
- 活動内容の例から、自分にもできることが見つめられた。
- 地域の外国人と交流するときには必ず名前で呼ぶことで、より信頼関係の構築が早くなるということが印象的でした。（他類似回答3件）
- 一步の行動 愛西市の外国人は1000人、どこでなにをしているのかな。
- 多文化共生農園などの取り組みがユニークで面白いと思いました。（他類似回答4件）
- とにかく声をかけること。自ら行動することが大切。
- 実際に動画でどのような様子でパディ活動をしているのかわかって、シミュレーションできた。
- 多文化共生に関心のない人へのアプローチ
- 地域の人みんなが外国人支援に協力的とは限らなくて、パディをしていて悲しかったという話。
- 数ではなく、信頼で目の前のひとりと向き合っていくというところ。
- パディは無理なく自分の好きなときに好きなだけ、という気持ちの持ち方だとやりやすい、素敵な考え方だと思った。〇〇人と特定するのではなく、名前を呼ぶというのは大切ということを学んだ。これから名前をちゃんと覚えて呼びたい。（他類似回答2件）
- 昨年自治会の役員をしていたので、どのような活動があるのか関心を持っていたらよかったと思いました（外国人の方はいないようですが）。
- 声をかけても反応はそう多くないが、つながった人同士の信頼関係が大切だといこうこと。その関係があって、その後また少しずつつながりが増えていくということ。（他類似回答1件）
- 外国人自身がパディになりうるということを改めて感じました。外国人の方自身も地域とか変わりたいと思っていらっしゃるということ。
- 日本語を間違えることをおそれて尋ねることが出来ない。外国の方が間違えても笑わないで話を聞く事が大切だと思いました。
- 地域方々と外国の方を繋げる活動はとても参考になりました。また最後にお話されていた、防災についての参加やどうやって参加をしてもらうかなどは今のところ難しい課題であることも知りました。
- スタンプラリーはパディさんと外国の方をつなぐだけでなく、パディさんと地域の方、外国の方と地域の方をつなぐ、一石二鳥の方法だと思いました。（他類似回答1件）
- 一人一人の心の持ちようが大切で、まずあいさつから始めよう。
- 浜松での外国の方の活動内容をもっと良く知らねばいけないと痛感しました。

- ・ 「当人にとって本当に欲しい情報は多言語化されていない」ということ。→この問題の解消のためには、あらゆる立場の人が関わっていかねば、本当に必要な情報提供にはつながらないと感じた。
- ・ 目の前の人との出会い挨拶の後何か困っていることはないですか？と聞くこと
- ・ SDGs（ヒト・バ・マチ・モノ）について参考になりました。（他類似回答1件）
- ・ 「バディ活動は日本社会のさまざまな問題の解決になる」→私自身も仕事を辞めて家にひきこもり、社会から孤立してしまったそんな時に日本語ボランティアを始めました。外国の方々と関わらせてもらうことで私は心が救われています。日本語教室は私の大切な居場所です。
- ・ 「日本語を覚えて」と容易く言うが、世界的に日本語は習得難易度の高い言語であるということ。
- ・ 目の前の外国人に全力で向き合い、信頼関係を気づくという話を聞き、高浜市に住む外国人に対して自分がどのくらいのことができるか不安でしたが、まずは自分にできることをやってみようと思いました。
- ・ 寄り添う形になること
- ・ 先に子供が参加してから、保護者が興味を持ち参加することがある。（他類似回答1件）
- ・ 日本語、英語も話せず、日本で生活している方もいるのだなあと思うと、自分でも何か助けになることはないかと感じました。
- ・ 自分の住む地域にいる外国人の人口を調べるなどして具体的に数値を知ったり、ベトナム人夫婦のお話をご本人から直接聞いたことが参考になりました。

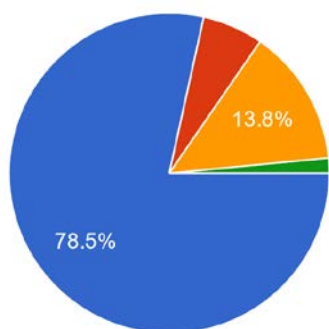
3. セミナーを受けて、実際にバディをさせていただきましたか？ 該当する項目にチェックを入れてください。

【65件の回答】

複数回答：

・ 外国の方を、「意識したり」「興味を持つ」ようになった	33件	50.8%
・ 外国の方に、実際に「声をかけてみた」	15件	23.1%
・ 地域におけるバディ活動を、考えたり、進めてみた	19件	29.2%
・ バディの考え方や心根を、周りの方と、共有してみた	19件	29.2%
・ これからバディの活動をしてみたい	33件	50.8%
・ 個人的には同じようなことをしていましたが、周りの方と共有して活動していきたいと思いました	1件	1.5%
・ あまり欲張らずできそうなところから取り組みたい	1件	1.5%
・ 個人ではなかなか難しいのでそういう場があるとよいなあと思いました	1件	1.5%
・ 日本語教室で活動しているので、そこで活用できそうなことをいろいろ聞いて、勉強になりました。残念ながら、今緊急事態宣言で休耕中ですので、再開されればトライするつもりです。	1件	1.5%
・ 受講前からすでに外国ルーツの方に関わる活動をしていました。	1件	1.5%
・ 地域の方に広めたいと思います。	1件	1.5%
・ バディの考え方や心根を周りの方と共有してみたい	1件	1.5%
・ 既に行っているけど、もっと取り組んでいきたい	1件	1.5%

4. 本セミナー受講前と受講後で、何か、ご自身に…してみた、多文化共生について考えてみた、等 【65件の回答】



①はい (51件、78.5%)

②いいえ (4件、6.2%)

③わからない (9件、13.8%)

その他回答 (1件)

● それぞれの地域の特色に応じた多彩なバディさんのアイデアが浮かびました。

5. 上記回答で「①はい」の方は、具体的にどのような変化がありましたか？ 一方、「②いいえ」の方は、受講しても変化がなかった理由について、ご記入ください。 【54件の回答】

①はい：

- ・ 外国の方の視点で物を捉えられるようになった。（他類似回答1件）
- ・ 国内の多文化共生について関心を持ち、自身で学ぶようになった。（他類似回答5件）
- ・ バディの仕組みや考え方を知ることができたので、今後のボランティアの取り組みに取り入れていきたいと思うようになった。
- ・ 一回目で、挨拶をスルーされても何度もトライするようになった。（他類似回答2件）
- ・ より積極的に外国の方々へ話しかけたくなったのと、彼らの話す母国語について挨拶や簡単な単語だけでも教えてもらって使ってみたいと思いました。（他類似回答3件）
- ・ 草の根的に、目の前の人との信頼関係を作る、ということ意識するようになりました。（他類似回答2件）
- ・ 外出時に、近所に外国の方はいないかと目を向けるようになった。（他類似回答1件）
- ・ 考えてみた 地域ではわたしひとりだろうか？
- ・ バディの心得がまず大事だとわかりました。（他類似回答1件）
- ・ 個人のつながりが大切だとわかり、積極的に声をかけるようになった。
- ・ 自身のフィールドでバディ活動を取り入れるとしたら、どのような方法があるか考えている。
- ・ 普通に生活している中で外国人の方から聞かれれば答えれば良いのかなあくらいの意識だったのですが、ドン引きされるのを怖がらずに自分から積極的な声掛けが出来る様になりたいなあと思うようになった。
- ・ やはり、個人の一步が大切だと感じました。（他類似回答1件）
- ・ バディについて、具体的にイメージすることができた。関心のある友人と、まず身近で何か実現できそうなくみや場づくりの可能性がないか、話していきたい。まだ機会はないのですが、普段の生活から、もし自分にできることがあればやってみようと思いが変わりました。
- ・ 多文化共生について回りの人に知ってもらい意義を改めて感じました。まだ興味のない人にも興味を持ってもらえる取り組みを考えたいと思います。
- ・ 少し肩の力を抜く。
- ・ 周りの日本人に認知してもらうには市役所の存在は大きいと思います。頼るわけではなく信頼できる活動だと周りの日本人に思ってもらうためです。ちょっと方法が考えてみます。
- ・ 多くの方がバディという活動に興味を持っているということに気づけた 前向きな気持ちになる。
- ・ 「バディ」という立ち位置を認識して普及することにより、草の根国際交流に携われるきっかけになりそうです。
- ・ 外国の方には出会わなかったけれど、通勤時に会った方に声をかけてみた。バディ活動は地域の活性化をも目指すものだとすると、これも小さな一歩だと思っています。
- ・ 多文化共生が万人に受けいられているのではないことを知った。
- ・ ととてもたくさんの日本人の方たちが外国籍の方達と繋がりを持つと、こういった研修に参加されていることが知ることができて、嬉しかったです。外国籍の方達への偏見や誤った理解などなく、また一方的に日本文化や習慣を押し付けるだけでなく、一緒に仲良く新しい地域社会を作っていけると良いと思いました。
- ・ 外国の方への支援活動の具体化；外国の方との日本語のコミュニケーション講座への参加を計画しています。第一歩として外国の方の日本語勉強の相談相手となる事をしていきます。
- ・ 自分の地域で、日本人の移住者向けのグループがあるが、その活動を外国籍住民にも広げたいと考えるようになった。例えば先日は農作業の楽しい部分だけを少しだけ手伝わせてもらったが、これを来年は一緒にできればと考えている。
- ・ 普段の生活の中で、自分の地域でできることがあるのか、考えたいと思いました。
- ・ お子さん連れの外国人ママさんにお声かけしてみました。
- ・ うまいかない事を気にするよりも自分の向きたい方向に向かって進めば良いと思いました。
- ・ 日本人ともっと話をしたり、仕事をしたり、相談したりするようにしたいと思った。
- ・ バディは実際にやった事ありますが、途中で消滅してしまいました。今後は無理のない範囲で継続的な活動ができたと思います。



- ・ 外国の方々が困っている現状や、実際の数の多さなど知り、これからもっと目を向けたいと思いました。
- ・ お節介を外国の方は求めている。
- ・ 多文化共生に興味があったり、多文化共生社会を望んでいる人の方々の声を聞いた事が良かったです。

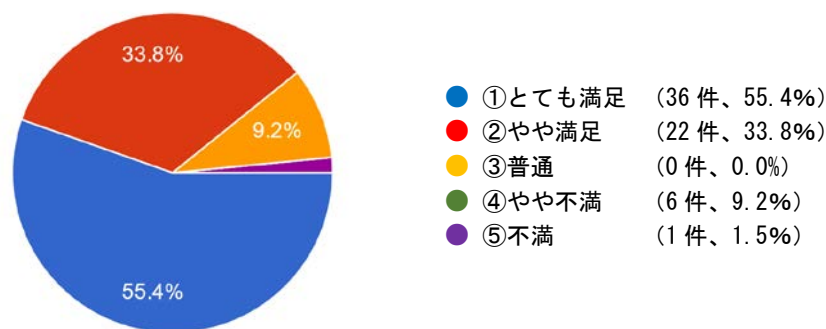
②いいえ：

- ・ コロナの感染拡大に伴い、浜松の街中などに出掛けるのは自粛している。
- ・ 長年多文化共生に関心は持ち続けているので。

③わからない：

- ・ 自宅の一室を開放して一年生や、幼長さんに日本語、算数等教えてますが、気を付けるべきことは何かありますか？外国（ベトナム）の方に何が必要で何が不要でないか分かりません。
- ・ 「多文化共生」と言葉にすると、とても難しいことをしなくちゃいけないのか!?という気持ちになりますが、今の私にできる「多文化共生」は、日本語教室を通してお互いの国のことを学び合うことが出来たらいいな…と。セミナーを通しての変化はあまりないかもしれませんが、いつも私にできる多文化共生はなんだろう…と模索しています…。元看護師なので、今は医療に関する事で外国の方々に何かできることがあったらいいな…と考えています。なかなか行動に移せない自分でもどかしいのですが、気負わずに今の日本語教室の活動も続けていきたいです。新美さんも看護師とお聞きし勇気もらいました。ありがとうございました。またセミナーなどでお会いできたら嬉しく思います。

6. セミナーにはどのくらい満足いただけましたか？ 【65件の回答】



7. セミナーに関しまして、ご意見・ご感想・気づいたこと等ありましたら、ご記入ください。 【41件の回答】

- ・ 3回講座、とても良かったです。様々なゲストの方とともに、温かい時間を過ごせました。動画なども分かりやすく良かったです。ありがとうございました。
- ・ バディ活動を行うにあたり、強いハートが必要だと分かりました。「ゆるやかなつながり」と「積極的な声かけや挨拶」の並行が難しそうと思いました。
- ・ 次は個人で出来る具体例を聞きたいです。
- ・ バディという活動があることを初めて知り、3回講義を聞いて良かったと思った。
- ・ 外国人を見かけたら戸惑わないで話しかけてみたいと思いました。
- ・ 最初はやはり挨拶というコミュニケーションが大事で、そこから時間をかけて信頼関係を築いていくことが基本なんだと分かりました。
- ・ この春から始まった学校に、まだ友達がいらない息子に、学校ではまずは挨拶と相手の名前を呼んでみるよとか始めるように言ってみようと思いました。
- ・ 新美先生たちの活動やビジョンとっても素晴らしい、見習いたい。
- ・ 中級講座も受講したいです。
- ・ 実際にやっている方からお話を聞くのはとてもためになると感じました。ありがとうございます。
- ・ このように学べる機会をいただき、ありがとうございました。

- 今回、HIGE で集まった人たちがコロナで途中からオンラインでの参加になってしまいましたが、また集まって活動ができたと思います。
- 貴重な学習の機会をありがとうございました。
- またこのようなセミナーに参加したいです。
- 4月に新しい土地に転居したばかりで、なかなか地域に入って行けていませんが、コロナ終息後、是非関わりを持ちたいと考えています。
- セミナーを通して多文化共生への興味が増しました。ありがとうございました。
- お話のスピードをもう少し速めていただき、重複部分ももう少しスッキリさせていただければ、3回でなく、2回ぐらいで進められそうな内容だと感じた。そのせいか、少し集中しづらい時もあった。
- 新美さんが実際に活動されているときの動画が、イメージがわいて勉強になりました。
- 名前と呼ぶということは当たり前すぎて意識していないことでした。お互い名札があると誰でも呼び合える。早速実践したいと思います。
- 今後もいろいろな活動や考え方を教えていただきたいと考えます。
- 私自身が海外に行った時のことを思い出していました。私が海外に行った時には現地の人から声をかけられることが多かった。最初は挨拶から始めて、会うたびに少しずつ会話するようになることで、私自身は現地の人との触れ合いができた喜びを感じました。その逆バージョンをやればいいのかとったりもしました。それは外国人に限らず、どんな人に対しても声をかけられるようになると少しずつ地域に溶け込めるようになるのかなと思います。
- 私は大学生で大学で日本語教育や多文化共生について学んでいるのですが、先日地域での外国の方との関わりや取り組みなどがテーマのレポート作成がありました。この3回のセミナーを聞いて、私は高浜市さんの施策やこのバディさんの活動について少し書かせて頂きました。対面で授業が始まり次第、レポートについての発表があるので、そこでバディについての紹介や少しでも興味を持って貰えるように発表する予定です。セミナーで沢山のことを学び気付かされることが多かったです。ほんとにありがとうございました！
- アジア系の方だと、外国の方なのか日本の方なのか見分けは付きにくいので、外国の方だけをターゲットにしようと思わず、おせっかいおばさんになることを目指そうと思います。
- 新美講師の解説とてもわかりやすく、よかったです。ありがとうございました。
- 日本の町内会や子供会活動は以前に比べて少なくなってきていると聞きますが、外国人の方の参加も奨励して、また復興していけると良いと感じました。
- お疲れ様でした、わたしももっと行動してみようと思いました。
- 多文化共生は、一朝一夕では、できないなと前から感じていました。そのことを改めて認識できて、よかったです。また、草の根運動の大切さも認識できてよかったです。
- 何を知りたいのか、外国の方の身になり考える事の重要性
- 私は以前（2018年6月）、各地域が主体となって行う全市一斉の防災訓練に、留学生とともに参加し、ヒアリングを行った。その時に、外国籍住民への対応に真剣だったのは明らかに自治体よりも地域自治組織の方だった。外国籍住民への対応は地域の自主防災組織において取り組む必要があるというご意見には、全く同意。地域の声を地方公共団体に届ける必要がある。
- 3回講座、ありがとうございました。学区くらいの狭いエリアで、バディのような関係を作れるのが理想だと思いました。子どもがいれば、保育園や幼稚園・小学校の保護者同士のつながりなどから始めて、地域につながっていけるといいと思いました。そのきっかけやとっかかりのない層の外国ルーツの方にどうアプローチしていけるのか、いい事例があればうかがってみたいかったです。
- たくさん勉強させていただきました。ありがとうございました。
- 心得や活動内容に関するものが多く、システムが最後までよくわかりませんでした。初級編ということで心得の部分が多かったと思いますが、外国人と全く関わったことのない市民だけでなく、すでに外国人と関わる活動をしている参加者が多くおられたと思うので、もう少し全体のシステムや仕掛け方、運営方法についてお話が聞けたらと思いました。（あるいは、対象者を明確に分けて実施される方がいいと思います。）
- 貴重なお話ありがとうございました。バディは地域を活性化し、地域住民への理解を深める大切な取組だと思いました。私自身も日本に住んで20年以上になりますが、地域、自治会、防災、共生社会について改めて考えさせていただきました。
- 日本のおもちゃで遊べるよ？と言うキャッチコピーは使えると思いますが、我が家の幼長さんはYouTubeで主に遊んでいて、強いて言えば、あいうえおよりアイウエオにまずは興味があります。

- イベントのチラシに「高浜市で導入されているバディシステム」と記載がありましたので、実際に高浜市役所とも連携しながら仕組み作りを進めているのかと思っており、そのようなお話について詳しく聞けることを期待しておりました。草の根で続けられている取組は素晴らしいと思いますが、チラシの書き振りでミスリードがあると思います。イベントは参加できて勉強になりました。ありがとうございました。
- お疲れ様でした。貴重な講座に参加でき、いろいろと勉強させていただきました。新美さん、ありがとうございました。私は漢字・宿題学習支援のボランティアをしております。外国にルーツを持つ子ども達の現状について新美さんもおっしゃったように、とくに来日間のない子どもが学校生活になじめるまでの（第三の家族的な存在の）バディさんは必須かと思います。両親ともに仕事で不在になりやすく、学校でも家庭でも孤独になりがちな子ども達の居場所作りと人材確保はどここの自治体も急務ですね。冬休み子ども宿題お助け教室も過去に実施しました。夏休みはコロナ状況によると思いますが… 会で勉強している子ども達の親へのバディ活動も今後視野に入れて活動できればと思いました。
- 今後もステップアップ版のバディ・セミナーをやらせてもらえれば参加したい。
- 多文化共生の研修を学校から、申し込みました。また今後、三重県内の国際交流センターにも出向いてバディの登録制度があれば、やってみたいと思います。1回目のアンケートには気付かず、提出できませんでした。申し訳ありません。
- バディという言葉はまだ日本では浸透していないので、違和感があるというか伝わりにくいのではないかと思います。特に、高齢者や英語圏ではない外国人はどう思うのか気がかりです。